当該施設は、職員に対する福利厚生施設として保有しておりましたが、いずれも平成20年度末日をもって業務を廃止し、現時点において将来の利用計画が想定されないことから、減損の兆候が認められ、認識及び測定を行いました。

建物、建物附属設備及び構築物については、鑑定評価額に基づく回収可能サービス価額（正味売却価額）とし、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。

那須保養所、鎌倉宿泊所及び伊東保養所の土地については、市場価格に著しい下落が認められることから帳簿価額と鑑定評価額に基づく回収可能サービス価額（正味売却価額）との差額を損益外減損損失として計上いたしました。京都宿泊所については、鑑定評価額に基づく回収可能サービス価額（正味売却価額）が帳簿価額を上回っていることから、減損の認識にいたりませんでした。

⑵　出張所及び分室

| 集約・統合 | 名　称 | 用　途 | 種　類 | 場　所 | 帳簿価額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 中国地方 | 岡山出張所 | みつまたの調達・管理 | 建物<br>建物附属設備<br>構築物 | 岡山県岡山市西大寺上 | 1,085,662円 |
| | 出雲出張所 | | | 島根県出雲市今市町 | 8,987,701円 |
| 四国地方 | 高知出張所 | | | 高知県高知市曙町 | 6,536,185円 |
| | 松山分室 | | | 愛媛県松山市味酒町 | 1,891,935円 |
| | 池田分室 | | | 徳島県三好市池田町 | 3,626,496円 |

| 集約・統合 | 名　称 | 種類 | 場　所 | 面　積 | | 帳簿価額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 中国地方 | 岡山出張所 | 土地 | 岡山県岡山市西大寺上 | 6,151.71 | ㎡ | 104,579,000円 |
| | 出雲出張所 | | 島根県出雲市今市町 | 1,270.41 | | 245,189,258円 |
| 四国地方 | 高知出張所 | | 高知県高知市曙町 | 5,277.81 | | 498,753,000円 |
| | 松山分室 | | 愛媛県松山市味酒町 | 2,657.98 | | 292,378,000円 |
| | 池田分室 | | 徳島県三好市池田町 | 3,135.62 | | 249,501,000円 |

当該施設は、原材料であるみつまたの調達業務を行っている３出張所及び２分室であり、平成22年度期首に中国地方と四国地方のそれぞれ１か所に集約・統合することが決定していることから、減損の兆候が認められます。当該施設は平成21年度において使用が確実に見込まれ、保守管理が経常的に行われており、その使用目的に従った機能を現に有していることから、減損の認識及び測定を行っておりません。

⑶　職員宿舎

| 名　称 | 用途 | 種　類 | 棟 | 場　所 | 使用年数 | 帳簿価額 | 損益外減損損失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 赤羽宿舎 | 住居用のもの | 建物<br>建物附属設備<br>構築物 | 9 | 東京都北区赤羽西 | 49 | 44,847,187円 | 38,803,486円 |
| 西片町宿舎 | | | 1 | 東京都文京区西片 | 46 | 1,821,465円 | — |
| 田端宿舎 | | | 1 | 東京都北区田端 | 39 | 21,458,793円 | 13,411,746円 |
| 池袋宿舎 | | | 3 | 東京都豊島区北池袋 | 51 | 18,329,000円 | 12,933,703円 |
| 若松町宿舎 | | | 4 | 東京都新宿区若松町 | 51 | 56,638,243円 | — |

| 名　称 | 種　類 | 場　所 | 面　積 | | 帳　簿　価　額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 西片町宿舎 | 土地 | 東京都文京区西片 | 662.98 | ㎡ | 467,401,000円 |
| 田端宿舎 | | 東京都北区田端 | 1,132.42 | | 591,123,000円 |
| 池袋宿舎 | | 東京都豊島区北池袋 | 3,108.15 | | 1,404,884,000円 |
| 若松町宿舎 | | 東京都新宿区若松町 | 4,751.67 | | 2,779,727,000円 |

赤羽宿舎は、平成21年度において解体撤去に着手し、その後、新築することが決定しているため入居率が著しく低下していることから、減損の兆候が認められ、減損の認識及び測定を行いました。減価償却後再調達価額を算出することが困難なため、当該資産の帳簿価額に当該資産につき使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算出した回収可能サービス価額（使用価値相当額）6,043,701円を帳簿価額が上回っているため、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。

西片町宿舎は、平成21年度中に廃止し解体撤去することが決定しているため、減損の兆候が認められますが、現時点において入居率が著しく低下していないため、減損の認識及び測定を行っておりません。

田端宿舎は、すでに廃止することが決定しているため、減損の兆候が認められます。入居率が著しく低下していることから、建物、建物附属設備及び構築物について減損の認識及び測定を行いました。減価償却後再調達価額を算出することが困難なため、当該資産の帳簿価額に当該資産につき使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算出した回収可能サービス価額（使用価値相当額）8,047,047円を帳簿価額が上回っているため、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。

池袋宿舎は、すでに廃止することが決定しているため、減損の兆候が認められます。３棟のうち２棟は入居率が著しく低下していることから、建物、建物附属設備及び構築物について減損の認識及び測定を行いました。減価償却後再調達価額を算出することが困難なため、当該資産の帳簿価額に当該資産につき使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算出した回収可能サービス価額（使用価値相当額）5,395,297円を帳簿価額が上回っているため、帳簿価額との差額を損益外減損損失として計上いたしました。

若松町宿舎は、すでに廃止することが決定しているため減損の兆候が認められますが、現時点において入居率が著しく低下していないため、減損の認識及び測定をしておりません。